

持続可能で生き生きとした 未来都市を支える交通システム

- 交通 × エネルギー × 情報基盤 -

横浜国立大学がサテライト機関として参加する「共進化社会システム創成拠点」では、文部科学省のセンター・オブ・イノベーション (COI) プログラムにより、「交通」、「エネルギー」、「市民サービス」の3分野を軸に、持続可能で生き生きとした未来社会を実現するための新たな仕組みである「都市 OS (Operating System)」の研究開発を進めています。

横浜国立大学では、都市 OS のアプリケーションとして、実現すべき未来都市を支える「スマートでマルチモーダルな交通システム」の提案と検証を行っています。また、そのような交通システムの成立には、交通すなわち人・モノの移動と密接な関係にある、エネルギーや情報(データ)とのかしこい連携の仕組みが必要不可欠です。

このシンポジウムでは、都市 OS の交通分野に関する横浜国立大学の取り組みと、関連するエネルギー分野(東京大学)および情報システム分野(九州大学)の取り組みを皆様に知っていただくとともに、未来の都市空間における、交通システム、エネルギーシステム、情報基盤システムのあり方と関係について議論します。

プログラム

1. 開会挨拶

佐土原 聡 | 横浜国立大学 都市イノベーション研究院長・教授

2. ビジナリーリーダー挨拶

住川 雅晴 | ビジョン3 ビジナリーリーダー

3. 基調講演

是久 洋一 | COI プログラム・プロジェクトリーダー

4. 横浜国立大学 COI サテライトの取り組み

(1) 横浜国立大学 交通と都市研究室 **有吉 亮** | 産学連携研究員
: 協働・共有型モビリティとインフラ維持管理

(2) 横浜国立大学 都市環境管理計画研究室 **西岡 隆暢** | 同上
: マルチモーダル情報提供による移動支援

(3) 横浜国立大学 Y-GSA **吉本 憲生** | 同上
: ハブ空間と車両のリデザイン

— 休憩 —

5. 持続可能で生き生きとした都市を支える社会システムのあり方

(1) 横浜国立大学 TMS サテライト **中村 文彦** 理事・副学長
: 交通システム: 「都市 OS を活かした未来の都市交通の方向性」

(2) 東京大学 EMS サテライト **松橋 隆治** 教授
: エネルギーシステム: 「エネルギーシステムの低炭素化と自動車技術の貢献可能性」

(3) 九州大学 プラットフォームユニット **谷口 倫一郎** 教授
: 情報システム: 「都市 OS を支える情報基盤技術」

6. パネルディスカッション

「未来の都市空間における交通、エネルギー、情報のあり方」

ファシリテーター:

藤原 徹平 | 横浜国立大学 准教授

パネリスト:

谷口 倫一郎 | 九州大学 教授

松橋 隆治 | 東京大学 教授

中村 文彦 | 横浜国立大学 理事・副学長

佐土原 聡 | 横浜国立大学 都市イノベーション研究院長・教授

関口 昌幸 | 横浜市 政策局 政策課 担当係長

尾神 充倫 | 東日本賃貸住宅本部 団地マネージャー

7. フロアからの質疑応答

8. 閉会挨拶

中村 文彦 | 横浜国立大学 理事・副学長

2016年12月13日(火) 17:00 - 20:00 受付 16:00 -
横浜情報文化センター 6階 情文ホール

参加費無料 (200名)

主催: 横浜国立大学 COI サテライト

場所: 横浜情報文化センター 6階 情文ホール 横浜市中区日本大通 11 番地

●JR「関内駅」南口/徒歩 10分 ●横浜市営地下鉄「関内駅」1番出口/徒歩 10分

●みなとみらい線「日本大通り駅」3番出口/徒歩 0分

TEL: 045-664-3737 / FAX: 045-664-3788

申し込み方法: 参加希望の方は、横浜国立大学 COI サテライト シンポジウム参加申込フォーム

(URL: <https://business.form-mailer.jp/fms/9681fb5c62882>) にご記入の上、お申込みください。



横浜国立大学 COI
サテライト シンポジウム
参加申込フォーム